

松戸保健所（松戸健康福祉センター）

## 金子 瑞季

平成28年度入庁

管理栄養士



### 異動経歴

- H28年採用 野田保健所  
(野田健康福祉センター)
- H31年 松戸保健所  
(松戸健康福祉センター)

## Q1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

県民の健康保持増進を図ることを目的に、給食施設の栄養管理状況を確認し、助言・指導を行うことが主な業務です。その他にも、受動喫煙対策事業や、地域保健分野と職域保健分野の連携を推進する事業等を担当しています。

食を通じた健康づくりに携わることができることはもちろん、多職種と連携しながら幅広い事業を通して県民の健康づくりに貢献できることに魅力を感じています。

## Q2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

大学で公衆栄養学のゼミに所属しており、多くの人の健康づくりに携わりたいと考えました。また、管理栄養士の資格を活かすことができる仕事に就くことを目指していたこと、生まれ育った千葉県に貢献したいという思いがあったことから、千葉県への就職を決めました。

## Q3 職場の雰囲気について教えてください。

保健所には様々な職種の職員がおり、それぞれの専門性を活かして生き生きと仕事をしています。

管理栄養士の配属人数は少ないですが、職種の枠を超えて先輩や同僚と関わりことができ、助言やサポートを受け成長できる職場です。

## Q4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

保健所は、県民、給食施設や飲食店、食品事業者、行政の担当者等、いろいろな方と関わる機会があるので、相手によって話し方や、説明の方法を工夫し、分かりやすい説明を行うよう心掛けています。また、業務をする上で根拠となる法令等の内容は変化していくので、常に正しい情報を伝えられるよう日々勉強しています。

## Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

最初の配属は食品衛生業務の担当で、次に栄養業務の担当になったので、新たに根拠法令等を勉強したり、業務を覚えるのが大変でしたが、複数の業務を経験できたことで、知識の幅が広がりました。また、食品衛生業務を通じて食品衛生業務担当者や食品営業関係者と顔つなぎができ、栄養業務で連携・協力することができていることは自分の強みになったと感じています。

## Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

管理栄養士の資格を活かすことができ、食を通して県民の健康づくりに携わることができるのが魅力です。

## Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

都心に近い利便性を持ちつつ、自然にあふれているところが魅力です。

## Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

食べることが好きなので、休日はよくおいしいお店巡りをしています。また、飼っている猫に毎日癒されています。

## Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

コロナ禍で対面での研修会や普及啓発等がなかなかできないので、IT分野で自己研鑽を積んで業務に生かしていきたいです。

## Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

管理栄養士としての専門性を発揮することができるとてもやりがいのある職場です。一緒に千葉県民の健康づくりを推進しましょう！



### Schedule~わたしの一日~

8:30~9:00	14:30~15:00
出勤・メールチェック	栄養成分表示相談で来客対応
9:00~12:00	15:00~15:30
給食施設の巡回指導（2施設）	相談記録の作成
12:00~13:00	15:30~17:00
昼食	給食施設報告書の発送準備
13:00~14:30	17:00~17:15
指導記録票の作成	翌日の業務の準備
	17:15
	退庁